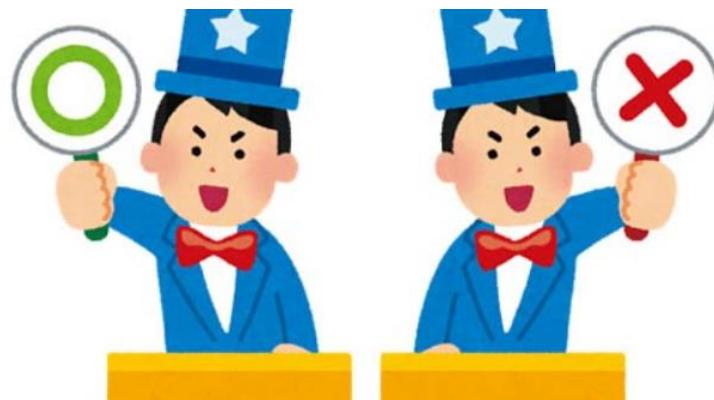


◎タブレットパソコンの使い方を考えてみよう。

たろうくんは、おうちでタブレットをつかってべんきょうをしていました。しかし、おとてしまいました。ひろってべんきょうをつづけようとすると、キーボードで「あ」のもじだけがうてません。がめんはぶじだったので、おうちのひとやせんせいにもいいませんでした。



◎ポイント

- ①がめんがわかれていなくてもおかしいところがあつたら、すぐにせんせいにつたえよう。
- ②タブレットはこわれやすいので、つくえのまんなかにおいてつかおう。
- ③ID やパスワードをほかのひとにおしえないようにしよう。



じょうほう 情報のつかいかた

がつごう
3月号



こじんじょうほう ◎個人情報のあつかい方について考えてみよう。

たろう 太郎くんは、放課後に馬橋公園で友達と遊んでいます。スマホのメッセージアプリを使って友達と連絡を取ったり、ゲームをしたりして遊んでいます。下の3つの場面で良くないことはありますか？

たろう 太郎くんが Aくんの LIME アカウントを使って、Bくんにふざけてメッセージを送る。実は Bくんにメッセージを送ったのは太郎くんだというどっきり大成功！



ゲームアカウントのユーザー名を tarou.mabashi にして遊び、ネット上の友達とメッセージのやり取りをしている。今度お互いの写真を送り合う予定だ。顔がわかっているほうがあんしん。



友達と写真を撮って遊び、許可を取って写真投稿アプリにアップロードした。そのアカウントはカギをかけていないので、みんながみることができて、友達が増えた！



◎ポイント

- ④スマホやゲームのアカウントを他人に使わせることはトラブルのもとです。
- ⑤ユーザー名を自分の名前や通っている学校の名前、誕生日などにしてしまうと悪い人に特定されることがあります。
- ⑥アカウントにはカギをかけ、見ることができる人を限定しましょう。写真から居場所などを特定することができてしまいます。